

★期末考査に向けて

11月13日(水)から期末考査が始まります。今回の期末考査は、前回の中間考査と違って9教科のテストになります。考査2週間前に範囲表を配り、学習計画を立てる時間をとりました。「この日に、国語のワークを〇ページまでやる。」「この日までに、数学の提出物を終わらせる。」など、具体的な計画を立てることができた人が増えたような印象を受けました。さて、その計画は、順調に進んでいるでしょうか。

計画を立てることには、さまざまなメリットがあります。

- ・学習の効率化や質の向上につながる。
- ・よい習慣や毎日の過ごし方を作れる。
- ・先延ばしを未然に防ぐことができる。
- ・時間を節約し、集中力を高めることができる。
- ・学習計画の進捗状況を明確に把握することができる。 など

計画を立てることも大切ですが、進捗状況を確認し、修正することも大切です。今の時点で、計画通りに進んでいる人もいれば、計画が遅れている人もいます。計画が遅れている人は、この週末をどのように過ごせば、期末考査に間に合うのかを考えてみましょう。計画を立てて実行し、修正することは、社会に出てからも必要な力です。定期考査を良い機会として、実践していきましょう。

★今後の予定

日時	時程	予定
11月11日(月)	50分×6	全校朝会 安全指導 地域未来塾16:00~18:00
11月12日(火)	50分×6	地域未来塾16:00~18:00
11月13日(水)	50分×5	2学期期末考査(自習・美・音・社) 避難訓練
11月14日(木)	50分×6	2学期期末考査(自習・技家・理・英)
11月15日(金)	50分×6	2学期期末考査(体・国・数)

★作文『合唱コンクールを振り返って』

私は合唱コンクールでクラスの伴奏をしました。クラスの人達をまとめることはあまり上手はいかず、大変でした。練習をしていくうちにみんながしっかり練習するようになっていって、それがとても嬉しかったです。日が経っていくにつれ、パートごとに協力していき、歌もそろっていった時に私もしっかり練習をしてみんなの足を引っ張らないようにしたいと感じていました。1人で歌うわけではなく、クラスのみなどで力を合わせるものという意識を1人1人がもってくれていると思えるようになってよかったです。

私は、2年生と3年生の歌を聞き、クラスで協力をして練習していたと感じました。ただ歌を歌い、強弱をつけるだけでなく、みんなの心が1つになっていると思いました。心が1つになっているところが私もそういう風にできたら良いなと思い、来年の合唱コンクールに活かしたいです。ゆっくりな曲でも歌い終わった後に笑顔で歌い終わることができているところがあって素敵だなと思いました。なぜなら、協力して歌い、その後を楽しめてよかったですと思えることは良いことだからです。

合唱コンクールを通して、私は賞がとれなかったとしても、みんなで協力して最後には楽しかったねと言える、そんな合唱になると笑顔で終わることができると気づきました。来年も笑顔で終われる合唱コンクールにしたいです。 (I-D)

私が今回の合唱コンクールで一番思い出に残ったことは、本番直前の先生からの「Believe」歌詞の説明です。そこでの先生の言葉は私達の心を動かしてくれました。その言葉は「今、世界で戦争がたくさん起きていて、未来を信じられない人がいっぱいいる。この曲は相手に寄り添って信じよう。私達は未来を信じようという曲だから、歌う君達が信じないでどうする?」というものでした。

私自身が成長したことは2つあります。1つは先程話した先生の言葉です。それによって私自身が成長することができ、本番でも意識して歌えました。もう1つは私が務めたパートリーダーの忙しさです。みんなをまとめて合唱を良くしたり、ソプラノ、アルトと協力して全体のバランスを整えたりしたことが忙しかったです。しかし終わってみると、人をまとめるのは将来につながることもあり、みんなも自分も成長できたので、やりがいを感じました。

今回の合唱コンクールを通して、2,3年生の曲想や強弱などが男女どちらもバランスが上手だったので、私は磨いていかないといけないなと思いました。それをより良くするには、他人事と考えずに「自分がこういう立場だったら」と自分事としてあてはめていくことが大切だと気づきました。まだ2回あるチャンスで悪かったことを改善し、良かったことをさらに良くして、3年生のときに悔いのないような合唱にしていきたいと思いました。 (I-E)